会員各位

2015 年 10 月 25 日
長野県保険医協会
会長　鈴木　信光

医療へのゼロ税率の適用、消費税増税の中止を求める
会員ＦＡＸ署名にご協力ください

下記にご署名（ゴム印でも結構です）いただき、ＦＡＸにてご返信をお願い致します。
※長野県保険医協会【ＦＡＸ：０２６－２２６－８６９８】
※第１次締め切り　１１月１５日

消費税が８％に増税されたにもかかわらず、診療報酬が非課税であるため、医療機関は仕入れに係る消費税を「損税」として負担し続けています。2014 年の診療報酬改定では 8%増税に伴う「上乗せ」対応をしたといいますが、実質は 1.26%という大幅マイナス改定となりました。

2017 年 4 月からの 10%への税率引き上げが実施されれば、医療機関の「損税」の負担はますます大きくなることが予想されます。医療機関の経営に大きな影響を及ぼし、そのしわよせが患者・国民にも及びます。

これまでのような診療報酬での対応では抜本的解決にならないばかりか、患者さんの負担が増え、社会政策的配慮から医療費を「非課税」とした趣旨に反します。患者・国民に負担を押し付けることなく、「損税」を抜本的に解消するには、医療への「ゼロ税率」を適用して、真の医療「非課税」を実現することが必要です。

わたしたちは医療への「ゼロ税率」適用を求めるとともに、消費税 10%への更なる増税中止を求めるものです。

内閣総理大臣　安倍晋三殿
厚生労働大臣　塩崎恭久殿
財務大臣　麻生太郎殿
及び国会議員　各位

医療へのゼロ税率の適用と、消費税増税の中止を求めます

私たち医師・歯科医師は、以下の事項を強く要望いたします

１、医療にゼロ税率を適用すること。
２、消費税の 10%への更なる増税を中止すること。

私の一言

住　　所：
医療機関名：
氏　　名：